

知識ファイルマネージャ「KFM:Knowledge File Manager」のインストール要領

以下に知識ファイルマネージャ「KFM:Knowledge File Manager」のインストールと操作について説明する.

1. ファイルの解凍と KFM (Knowledge File Manager) のインストール

(1) ファイルの解凍

ツール関連ファイルを解凍してインストールする. 適当なホルダに添付用ダウンロードツールの内容を解凍する. 例えば, C:\KFM に konolodge.zip の内容をすべて解凍した場合, 以下のようなホルダ構成になる.

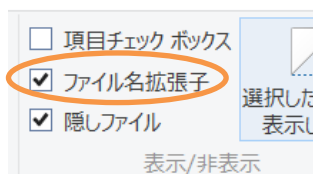
C:\KFM

```
+-- [Documenst]
+-- [Template]
+-- DocumentFormat.OpenXml.dll
    DocumentFormat.OpenXml.xml
    KnowledgeFileManager.ex_
    KnowledgeFileManager.exe.config
    KnowledgeFileManager.pdb
    setting.xml
```

※[Documenst]と[Template]はホルダである. 解凍直後はサンプルが入っている.

1) Documenst : 登録したファイルが入る, KnowledgeFileManager.exe.config にパスを設定する.

*KnowledgeFileManager.exe.config はファイルエクスプローラのファイル名拡張子のチェックボックスに, 下図のようにチェックを入れていないと, ファイル名として表示されない.



2) Template : 登録したひな形文章が入る. ひな形文章はテンプレート追加ボタンで取り込み可能.

2. 設定ファイルの修正

KFM をインストールしたら, 以下の操作を行うことで使用できる状態となる.

(1) ファイル「KnowledgeFileManager.exe.config」(bin ホルダ内にある)をメモ帳などで開く.

(2) ファイル「KnowledgeFileManager.exe.config」の内容のうち、①と②(Documents および Template パス, 赤字部分)を, KFM をインストールしたホルダの場所に合わせて変更し, 上書き保存する. 例えば, Windows でデスクトップに KFM をインストールした場合, ①と②を「C:¥Users¥ishida¥Desktop¥KFM」 (変更後) の様に変更して, 上書き保存する.

(変更前)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<configuration>
  <appSettings>
    <add key="DEFAULT_BASE_FOLDER" value="C:¥TEST¥Documents"/>...①
    <add key="DEFAULT_LANGUAGE" value="jpn" />
    <add key="TEMPLATE_PATH" value="C:¥TEST¥Template"/> ...②
```

(以下省略)

```
</appSettings>
</configuration>
=>
```

(変更後)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<configuration>
  <appSettings>
    <add key="DEFAULT_BASE_FOLDER" value="C:¥Users¥ishida¥Desktop¥KFM¥Documents"
/>...①
    <add key="DEFAULT_LANGUAGE" value="jpn" />
    <add key="TEMPLATE_PATH" value="C:¥Users¥ishida¥Desktop¥KFM¥Template" /> ...②
```

(以下省略)

```
</appSettings>
</configuration>
```

この操作で KFM を使用できるようになる. ぜひ活用していただきたい.